

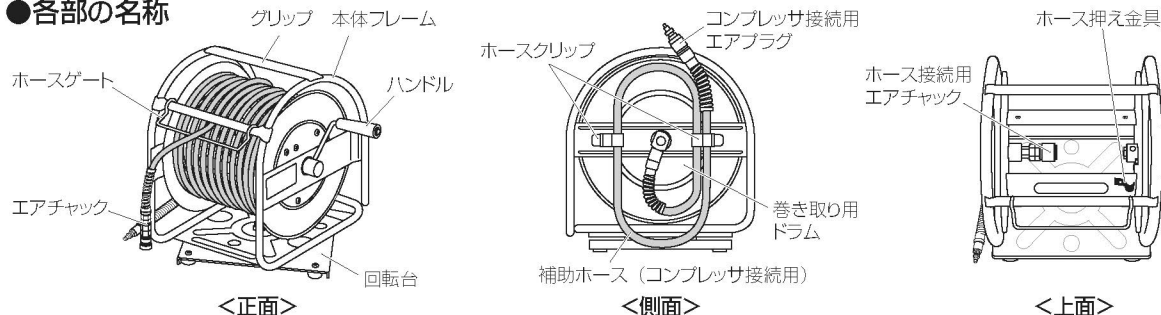
# 高圧用 マックス スーパーエア・ホースドラム HHD-DTシリーズ

( HHD-DT56(N)・HHD-DT5030E2・HHD-DT6030E2 )

## 取扱説明書

このたびはマックススーパーエア・ホースドラムをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本機の取扱いにあたって、この取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、使用方法、能力などについて十分ご理解の上、安全に適切にご使用くださるようお願いいたします。

### ●各部の名称



### ●安全作業のために



**警告**

この表示は、取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。

### ⚠ 警告 【安全作業のために】

マックススーパーエア・ホースドラムは、使用圧力3.0MPa (約30kgf/cm<sup>2</sup>) 未満の高圧エア用の専用ホースドラムです。指定以外の用途、使用方法は重大な事故につながるおそれがあります。使用前に必ずこの取扱説明を読み、この取扱説明の記載事項を厳守してください。

① **高圧エアホースの切断・加工は絶対にしない。**

高圧エアホースの切断・加工は危険ですので絶対にしないでください。万一、高圧エアホースが損傷 (キズ、穴あき) した場合は、決してご自分で修理をなさらないで、本機の性能回復のために十分な技術と設備を有しているマックスエンジニアリングサービス㈱へ、お買い求めの販売店を通じて、点検・修理をお申し付けください。

② **高圧ホース金具は絶対に分解しない。**

高圧ホース金具は、一般の常圧エアホース・ホース金具 (最高使用圧力が1.0MPa <約10kgf/cm<sup>2</sup>> 未満のエアホース・ホース金具) との誤接続を防止するため、特殊専用金具となっています。万一、高圧ホース金具 (及びホース) が損傷 (エア漏れ) した場合は、決してご自分で修理をなさらないで、本機の性能回復のために十分な技術と設備を有しているマックスエンジニアリングサービス㈱へ、お買い求めの販売店を通じて、点検・修理をお申し付けください。

③ **ひび割れ、変色、穴あき発生時は絶対に使用しない。**

異常を感じたらホースの使用を中止し、決してご自分で修理をなさらないで、本機の性能回復のために十分な技術と設備を有しているマックスエンジニアリングサービス㈱へ、お買い求めの販売店を通じて、点検・修理をお申し付けください。

④ **エアコンプレッサに接続する前に、必ず高圧エアホースと高圧ホース金具 (専用エアチャック) が完全に固定されていることを確認する。**

⑤ **使用中、移動時に高圧エアホースを強く引っ張らない。**

使用中、移動時に高圧エアホースを強く引っ張ると、高圧ホース金具から高圧エアホースが抜けたり、高圧エアホースが破損して危険ですので、高圧エアホースを強く引っ張らないでください。

⑥ **必ず最高使用圧力以下で使用する。**

最高使用圧力は3.0MPa (約30kgf/cm<sup>2</sup>) 未満です。最高使用圧力以上での使用は、ホースの破裂、損傷、エアチャック・エアプラグの外れを招くおそれがあり危険です。

⑦ **エア工具以外の用途には絶対に使用しない。**

⑧ **エアホース内に圧縮空気が入った状態で、エアコンプレッサ側のエアチャック部に接続しない。**

⑨ **本体を持ち上げる時、移動する時は必ずグリップを握る。回転台付近は絶対に触れない。**

本体フレーム底部や回転台を握ったり持って移動したりすると、本体フレームや回転台が回転し、手や指を挟むおそれがあります。

⑩ **異常を感じたら絶対に使用しない。**

### ●仕様

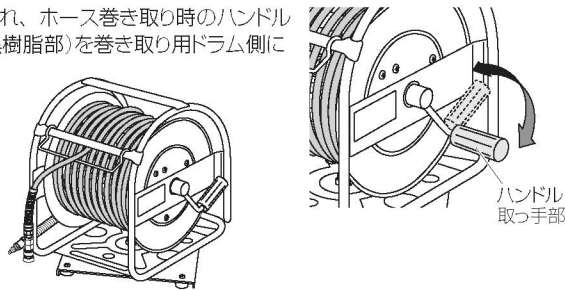
商品名	マックス スーパーエア・ホースドラム		
	HHD-DT56(N)	HHD-DT5030E2	HHD-DT6030E2
寸法	高さ 320 × 幅 260 × 長さ 280mm		
質量	約 4.4kg	約 6.4kg	約 6.7kg
ホース長さ	別売	30m	
ホース内径 × 外径	別売	5.0 × 9.0mm	6.0 × 10.0mm
補助ホース	1m ホース (内径 6.0 × 外径 10.0mm)		
最高使用圧力	3.0MPa (約 30kgf/cm <sup>2</sup> ) 未満		

## ●使用方法

### 【ホースドラム】

**ハンドル**：ハンドル取っ手部（黒樹脂部）を外側に起こすことで固定され、ホース巻き取り時のハンドルになります。ホース巻き取り終了後は、ハンドル取っ手部（黒樹脂部）を巻き取り用ドラム側に倒して収納します。

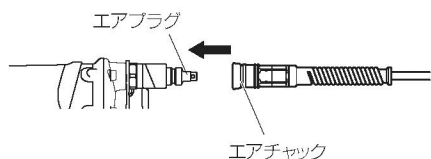
**回転台**：回転台によりドラムが360度回るので作業効率上がり、快適な作業が行えます。



### 【エアホース】 HHD-DT5030E2・HHD-DT6030E2

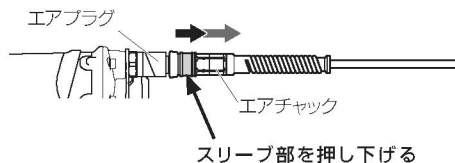
#### <取り付け方法>

エアプラグに、エアホースのエアチャックを「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



#### <取り外し方法>

エアチャック先端（樹脂）の下にあるスリーブ部を下へ押し下げてエアチャックをエアプラグから外してください。  
※エアチャック先端の樹脂部のリングは動きません。



## ●ホースの取り付け方法（HHD-DT56(N)）

ホースの接続・再接続の際に参照してください。

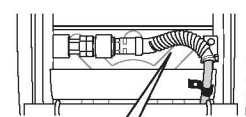
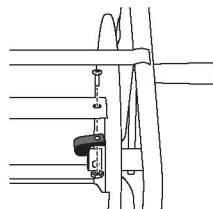
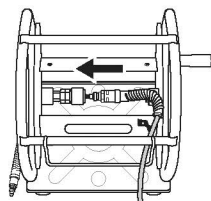
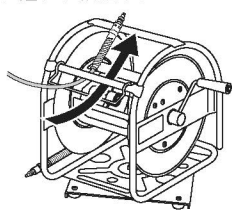


**警告**

- ホースは、マックス スーパーエア専用エアホースを使用してください。
- エアホースの取付けが完了したら、エアもれがないか、エアホースとドラムが完全に接続されているかを確認してください。

#### <取り付け方法>

- ①ドラムのホースゲートにエアホース（エアプラグ）を通します。  
※エアチャックがホースゲート外側になるようにエアプラグをホースゲートに通してください。
- ②ドラム中心部のホース接続用エアチャックに、エアホースのエアプラグをカチッと音がするまで押し入れます。
- ③ドラム中心部のホース押え金具のねじとナットを緩め、金具を外します。
- ④ドラム内でエアホースを折り曲げないように、余裕をもってホース押え金具でホースを固定します。固定したらねじとナットを締めてください。



ホースが折り曲がらないように余裕をもって取り付けてください。



## ●性能を維持するために

- ①定期的に点検する  
本機の性能を維持するために清掃、点検を定期的に行なってください。
- ②本機を大切に扱う  
落としたり、ぶつけたり、叩いたり、鋭利なものや高温ものに触れたりすると、変形・亀裂や破損を生じる場合があります。危険ですから絶対に落としたり、ぶつけたり、叩いたり、鋭利なもの、高温ものに触れさせないでください。
- ③使用後は水抜きをする  
使用后、専用エアホース内に水が溜まった時は、専用エアプラグ側を下に向け、水抜きを行なってください。  
※異常のある場合は、そのまま使用しないで、お買い求めの販売店、又はマックスエンジニアリングサービス(株)へ点検・修理に出してください。

●マックスお客様ご相談ダイヤル

0120-228-358

【ナンバーディスプレイ】を利用しています。

マックス株式会社

4102294  
230413-00/01